

**西播磨西部（千種川流域圏）地域総合治水推進協議会
議事録**

■日時：平成27年3月19日（木）10:00～11:20

■場所：西播磨県民局 1階 大会議室

■出席者：別紙

■議事：

- (1) 公開要領第11条2項に基づく議事録に関する委員の指名について
- (2) 協議会設置要綱、公開要領の改正
 - ①協議会設置要綱第8条6項の改正及び協議会委員、ワーキング構成員の変更について
 - ②公開要領第6条の改正について
- (3) 進捗状況の説明
 - ①西播磨西部（千種川流域圏）地域総合治水推進計画の概要について
 - ②推進計画に基づいた施策の進捗状況について
- (4) 計画の変更点について
- (5) ワーキングでの主な意見について
- (6) 意見交換及び質疑応答

■配付資料：

- | | |
|-------|----------------------------------|
| 資料1 | 西播磨西部（千種川流域圏）地域総合治水推進協議会設置要綱 |
| 資料2 | 西播磨西部（千種川流域圏）地域総合治水推進協議会公開要領 |
| 資料3-1 | 推進計画に基づいた施策の進捗状況について |
| 資料3-2 | モデル地区での取り組み |
| 資料3-3 | 推進計画に基づいた施策の進捗状況について（概要） |
| 資料4 | 推進計画に基づいた施策の進捗状況について（パワーポイント） |
| 資料5 | 西播磨西部（千種川流域圏）地域総合治水推進計画 |
| 資料6 | 西播磨西部（千種川流域圏）地域総合治水推進協議会ワーキング議事録 |
| 資料7 | ワーキングでの主な意見と対応 |

【参考資料】

- ・西播磨西部（千種川流域圏）地域総合治水推進計画（概要版）

●開会

●開会挨拶（事務局黒澤所長補佐）

●構成員及び出席者紹介（事務局黒澤所長補佐）

●議事

（進行は小林准教授）

- (1) 公開要領第11条2項に基づく議事録に関する委員の指名について
宍粟市福元市長に決定
- (2) 協議会資料の検討
 - ①協議会設置要綱の改正、協議会ワーキング構成員の変更について
（資料1、資料2を用いて事務局黒澤所長補佐が説明）
 - ②公開要領第6条の改正について
（資料2を用いて事務局黒澤所長補佐が説明）

(3) 進捗状況の説明

(資料 3-1, 資料 3-2, 資料 3-3, 資料 4, 資料 5 を用いて事務局黒澤所長補佐が説明)

(4) 計画の変更点について

(資料 5 を用いて事務局黒澤所長補佐が説明)

(5) ワーキングでの主な意見について

(資料 6, 資料 7 を用いて事務局黒澤所長補佐が説明)

(6) 意見交換及び質疑応答

光都土木事務所 山内所長

モデル地区である佐用地区で、県民という表現があり、その中に民間事業者も入っていると思いますが、民間事業者の取組や、県全体の啓発の策を教えてくださいというのが一点と、二点目は、千種川流域の取組の例を見たわけですが、他の地域の具体的な事例をトピック的に紹介していただければ理解が深まると思います。

光都土木事務所 黒澤所長補佐

一点目の民間事業者の取組ですが、具体的に三事例ほど聞いております。丹波で1つ、西播磨管内でも、株式会社ヤマダ電機テックランド山崎店の駐車場に貯留タンクを設置しているというのが1つ。あと1つは佐用中央病院では浸水防止ゲートを閉めて川からの水を防ぐという事例を聞いております。また啓発という意味では、そういった事例を表彰する制度を取り入れており、企業のPRに使っていただいております。二つ目の他の地域の事例を取り上げるということですが、他の地域で行われている先進的な事例を取り上げていくことは重要だと思っておりますので、次のフォローアップでは取り入れていきたいと思っております。

小林先生

他に意見等ありますでしょうか。

県民 上郡町 塚本委員

意見ではなく御礼ですが、2月のワーキングの時に質問させていただいた、ため池のことですが、まず1つは、ため池に「水守」的なものを設置したいということと、もう1点は、洪水吐をどうにかしたいということについて問題提起しました。さっそく、光都土地改良センターの木村所長補佐が現場に来て下さり、多面的機能交付金を活用して2年、3年と積み立てて、その資金で対応するという提案を頂きまして、大変ありがたく思います。今後ともお力を貸していただきたいと思っております。ありがとうございました。

神戸大学小林准教授

ありがとうございました。他に意見ありますでしょうか。

県民 千種町 鎌田委員

この前のワーキングで問題提起をし、兵庫県と宍粟市の方が現地を調査して回答もいただきましてありがとうございました。お願いが1つあるのですが、平成21年の豪雨時に、下河野の公民館に避難したのですが、千種川の水が増水した際に浸水しました。兵庫県の土木事務所にはその箇所の護岸工事を要望しておりますので、後日で結構なので回答をお願いします。何卒よろしく願いいたします。

光都土木事務所 黒澤所長補佐

後日、龍野土木事務所から回答いたします。

佐用町 庵邊町長

河川の復旧復興事業の既に完了している箇所について、実際に豪雨があったときの検証をしていただきました。その結果を次につなげていくことが大事だと思います。また、荒廃溪流等の整備ですが、県においても積極的に事業を進めていただけていますが、どうしても、公共施設のあるところ、民家が多数あるところなどが優先されています。県では大きな整備事業をやっていただき、佐用町では小さな谷、溪流等の整備事業を進めていくことで、山の中で土砂等を食い止める、そういったことを行っていきたいと考えております。よろしくお願ひします。1箇所あたりの金額が100万円から200万円の事業費ということでたくさんの箇所で行えるのがメリットだと思います。

光都土木事務所 黒澤所長補佐

熱心に取り組まれている事例を紹介していただき、ありがとうございました。その件は、昨年、県民委員の方から意見が出まして、資料5の計画本文の40ページに「市町においても必要に応じて荒廃溪流の整備に努めていく」と追記しています。今後も市町で行った事例をぜひ紹介させていただきたいと思ひます。ありがとうございました。

神戸大学 小林准教授

モニタリングの重要性については既に議論されていますが、学術的に見ましても実際に計測することの大事さを強調させていただきたいと思ひます。岩屋谷池や新池を拝見させていただきましたが、最近では、画像だけで水位を測れるようになっておりますので、客観的に数値を把握する事が出来ます。例えば、ため池の上流の森林を整備した場合に、ため池に入ってくる水量の経年変化がわかる可能性があります。田んぼダムや、校庭貯留についても同じです。またメディアを通じて総合治水の成果を発信なさっているので、学術的なコミュニティへの発信を考えてみてはどうかと思ひます。滋賀県では流域治水について学会でも意見を言われており、学会でも周知されているイメージがありました。大変忙しいとは思ひますが、そういった方が育っていけばと考えています。

光都土木事務所 黒澤所長補佐

1点目のモニタリングの件ですが、兵庫県でも重要性は認識しておりまして、来年度、田んぼダムの効果について、千種川流域圏で1箇所モニタリングを行う予定です。あと、学術的コミュニティでのPRにつきましては、総合治水の面では出来ていませんので、今後考えていきたいと思ひます。

神戸大学 小林准教授

他にご意見等ありますでしょうか。

もう1点、兵庫県の水守やフェニックス防災システムは大変立派なシステムだと思いますが、年配の方が見て使うのは難しいかもしれないというのを感じました。防災リーダー講座等も開催されていますので、自分の地区は何処をどう見たらいいのかを教えるべく場をご検討してみてもどうでしょうか。

光都土木事務所 黒澤所長補佐

県民局としましては、4月と10月にイベントがありますので、そこでブースを出してPRしていきたいと思ひます。

●今後の予定について

(事務局黒澤所長補佐が説明)

本日の議事録等については、取りまとめ作業終了後、委員の方に内容をご確認頂いた後、県のホームページ等で公開いたします。

●閉会 (黒澤所長補佐)

西播磨西部（千種川流域圏）地域総合治水推進協議会出席者名簿

属性	氏名	主な役職	備考
学識 経験者	小林 健一郎	神戸大学准教授	
兵庫県	山本 嘉彦	西播磨県民局長	(代理出席) 光都土木事務所長 山内 良太
市町	谷口 芳紀	相生市長	(代理出席) 相生市防災監 富山 恵二
	栗原 一	たつの市長	(代理出席) 総務部危機管理課 副主幹 矢野 眞一
	明石 元秀	赤穂市長	(代理出席) 赤穂市危機管理監 三村 訓弘
	福元 晶三	宍粟市長	
	遠山 寛	上郡町長	
	庵途 典章	佐用町長	
県民	山田 勝利	相生市連合自治会 会長	欠席
	岸 實	西栗栖地区角亀自治会 会長	
	木村 音彦	赤穂市自治会連合会 会長	欠席
	鎌田 恵司	千種町連合自治会 代表	
	塚本 義勝	上郡町連合自治会 会長	
	安藤 勲	佐用町自治会連合会 副会長	